

## セダム

花言葉 穏やかな/強い心



WEEKEND  
FLOWER

優しいアジアな器とあわせて  
リラックスタイムのテーブルを彩って

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 他の多肉植物と同様に丈夫で、花も長く楽しめますが、茎や葉が傷みやすいので花瓶の水替えは毎日しましょう。
- 少しでも黒くなった葉は取り除きます。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①ケイトウは器の高さに合わせて短めに、セダムとセルリアは少しだけ長めにカットします。水に浸かる部分の葉も取り除きます。
- ②器の手前にケイトウをあしらい、さらにセダムをこんもりとつけます。
- ③セダムとケイトウの間に、質感の違うセルリアをふわっとつけてアクセントに。セダムとケイトウは同じ中国にルーツを持つ花、シノワズリな雰囲気似合います。

### 秋色に移ろう多肉植物

多肉植物の切り花の中で最もポピュラーで、通年出荷されるようになりましたが旬は秋。高冷地で栽培されています。手毬状に咲く花は、初秋はグリーン〜淡いピンク、秋の深まりにつれて赤茶色へと色が濃くなります。遣唐使によって中国からもたらされ、枯れない強い花の意で「イキグサ(活草)」「ベンケイソウ(弁慶草)」と呼ばれたそう。



## セダム

花言葉 穏やかな/強い心



WEEKEND  
FLOWER

優しいアジアな器とあわせて  
リラックスタイムのテーブルを彩って

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 他の多肉植物と同様に丈夫で、花も長く楽しめますが、茎や葉が傷みやすいので花瓶の水替えは毎日しましょう。
- 少しでも黒くなった葉は取り除きます。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①ケイトウは器の高さに合わせて短めに、セダムとセルリアは少しだけ長めにカットします。水に浸かる部分の葉も取り除きます。
- ②器の手前にケイトウをあしらい、さらにセダムをこんもりとつけます。
- ③セダムとケイトウの間に、質感の違うセルリアをふわっとつけてアクセントに。セダムとケイトウは同じ中国にルーツを持つ花、シノワズリな雰囲気似合います。

### 秋色に移ろう多肉植物

多肉植物の切り花の中で最もポピュラーで、通年出荷されるようになりましたが旬は秋。高冷地で栽培されています。手毬状に咲く花は、初秋はグリーン〜淡いピンク、秋の深まりにつれて赤茶色へと色が濃くなります。遣唐使によって中国からもたらされ、枯れない強い花の意で「イキグサ(活草)」「ベンケイソウ(弁慶草)」と呼ばれたそう。



## セダム

花言葉 穏やかな/強い心



WEEKEND  
FLOWER

優しいアジアな器とあわせて  
リラックスタイムのテーブルを彩って

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 他の多肉植物と同様に丈夫で、花も長く楽しめますが、茎や葉が傷みやすいので花瓶の水替えは毎日しましょう。
- 少しでも黒くなった葉は取り除きます。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①ケイトウは器の高さに合わせて短めに、セダムとセルリアは少しだけ長めにカットします。水に浸かる部分の葉も取り除きます。
- ②器の手前にケイトウをあしらい、さらにセダムをこんもりとつけます。
- ③セダムとケイトウの間に、質感の違うセルリアをふわっとつけてアクセントに。セダムとケイトウは同じ中国にルーツを持つ花、シノワズリな雰囲気似合います。

### 秋色に移ろう多肉植物

多肉植物の切り花の中で最もポピュラーで、通年出荷されるようになりましたが旬は秋。高冷地で栽培されています。手毬状に咲く花は、初秋はグリーン〜淡いピンク、秋の深まりにつれて赤茶色へと色が濃くなります。遣唐使によって中国からもたらされ、枯れない強い花の意で「イキグサ(活草)」「ベンケイソウ(弁慶草)」と呼ばれたそう。



## セダム

花言葉 穏やかな/強い心



WEEKEND  
FLOWER

優しいアジアな器とあわせて  
リラックスタイムのテーブルを彩って

### プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 他の多肉植物と同様に丈夫で、花も長く楽しめますが、茎や葉が傷みやすいので花瓶の水替えは毎日しましょう。
- 少しでも黒くなった葉は取り除きます。

### お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①ケイトウは器の高さに合わせて短めに、セダムとセルリアは少しだけ長めにカットします。水に浸かる部分の葉も取り除きます。
- ②器の手前にケイトウをあしらい、さらにセダムをこんもりとつけます。
- ③セダムとケイトウの間に、質感の違うセルリアをふわっとつけてアクセントに。セダムとケイトウは同じ中国にルーツを持つ花、シノワズリな雰囲気似合います。

### 秋色に移ろう多肉植物

多肉植物の切り花の中で最もポピュラーで、通年出荷されるようになりましたが旬は秋。高冷地で栽培されています。手毬状に咲く花は、初秋はグリーン〜淡いピンク、秋の深まりにつれて赤茶色へと色が濃くなります。遣唐使によって中国からもたらされ、枯れない強い花の意で「イキグサ(活草)」「ベンケイソウ(弁慶草)」と呼ばれたそう。

